

中学一年生 国語

課題一 教科書 P 257 からの「漢字の練習」を教科書 P 26

1 からの「小学校六年生で学習した漢字一覧」を見ながらやりましょう。教科書に書き込んでかまいません。

課題二 教科書 P 14 「野原はうたう」

工藤直子さんの詩「あしたこそ」「おれはかまきり」「あきのひ」「いのち」の四編を音読してみよう。

それぞれ「たんぽぽはるか」「かまきりりゅうじ」「のぎくみちこ」「けやきだいさく」になったつもりで音読するので。みんなのクラスにも、きつと色々な子がいますね。その個性を大事にできるように、それぞれの詩の個性を感じ取って音読してみてください。

どんな子かな。想像できた様子を書き留めておきましょう。

\*たんぽぽ はるか

\*かまきり りゅうじ

\*のぎく みちこ

\*けやき だいさく

課題三 教科書 P 26 「花曇りの向こう」をゆっくりいいねいに音読してみよう。

「胃が痛いんだ。」と言う主人公の「僕」。気が重そうですね。最後にどんな気分になっているでしょうか。「僕」の気持ちになりながら音読できたら、すばらしいね。上手によめるように、練習してみてください。

課題四 教科書 P 32 の「新出漢字」の読み書きができるよう

に使用例で練習しておきましょう。

曇天（どんてん） 果汁（かじゅう） 押す（おす）

僕（ぼく） 厄年（やくどし） 介護（かいご）

歓喜（かんき） 抑圧（よくあつ） 抜群（ぼつぐん）

製菓（せいか） 稚魚（ちぎよ） 棚上げ（たなあげ）

俺（おれ） 振動（しんどう） 欲しがる（ほしがる）

提げる（さげる）

四つの課題に自分の工夫で取り組んでみてください。

ずっと家において、大変でしょうが、読書なども楽しんでみてくださいね。

また「eライブラリ」に取り組んでみたい人は

「ドリル教材」↓「中学1年国語」↓「指示する語句」・「漢字の筆順（1）」（4）」などは楽しく取り組めると思います。